

「今、なぜロースクールで学ぶのか ☆列島縦断リレー☆法科大学院がわかる会 2015」

2015年11月25日 札幌会場

来場者の声

来場者1

第一部では、法曹として実際に働いている方々の生の声が聞けたことが非常に貴重だった。自分は学部生であるため、そのような機会は少なく、特に裁判官の方の話を聞くことは初めてだった。自分は、参加しようと思った理由の一つとして、裁判官の方の話を聞けるということがあったし、これはほかの学部生にとってもこの会の魅力的な点の一つとしてとらえられていたと思う。

また、裁判官・検察官・弁護士それぞれの立場を比較できるような形式で話が進められていたため、自分はどこを目指したいか、どんな点が自分にとって魅力的であるかが考えやすかった。

さらに、司法修習時代の話は、本やインターネットなどで調べてもわからないような、突っ込んだ内容だったので、その点でも参加して良かったと思った。

第二部では、実際の法科大学院の雰囲気を感じられたことが良かった。特に、憲法の体験授業では、学部と大学院との違いを強調してくれたため、自分がやりたい内容であるかが考えやすかった。

また、元大学院生の方が生徒役で授業に参加していたことは、実際の空気を想像しやすくし、自分がそれについていくためには、どれだけ勉強しなければならないか、ということも考えることができ、とても良かった。

来場者2

将来は検察官になりたいと思っているが、学部では弁護士にお会いすることはあっても、現役の検察官の話が伺える機会はないので今回のキャラバンを楽しみにしていた。

前半は法曹三者の方に、一日のスケジュールなどを質問形式でお聞きした。皆さん法曹になったきっかけに、転勤が嫌だったなどユーモアある理由を挙げていたのが印象的だった。私も漠然な憧れだけを追い求め、自分に法曹の適性があるかなど全く考えずに入学したので、実際に法曹になった方でも似たような動機だったというのは安心感がある。専門科目が始まって半年以上経ったが、今のところ向いていないことはなさそうなので、とりあえず勉強を進めようと思った。また、検察官と弁護士の比較を給与面も含めてしてくださったのは興味深かった。

後半は法科大学院の模擬授業を体験した。学部の授業では話を聞いてノートをとる毎日だが、大学院では学生に意見が求められる機会が圧倒的に増えることが分かった。大学生は友達とおしゃべりでは頭の回転も速く言葉も次々に出てくるのだが、議論となると何を話せばいいのかわからず急におとなしくなる傾向があると思う。しかし、それでは法曹になったときに依頼人と上手くコミュニケーションが取れず、裁判でも相手に言い負かされてしまう

だろう。学部の段階から論理的に物事を考え、それを相手に効果的に伝えるスキルを身に付けておく必要を感じた。その為に、現在友人と行っている自主ゼミにさらに力を入れていこうと思う。もちろん、論理的な思考はそれを裏付ける確かな知識があってこそであり、インプットもおろそかにはできない。

司法試験は大学受験までとは違い、受験者の絶対数が少ないためにイメージが湧かず、求められているものも分かりにくい。今回のような情報提供の場を設けて頂くことはモチベーションの向上に役立って効果的だと思う。

来場者 3

私は現在法曹志望であるが、進路を悩んでいるので、今回、現役の弁護士、検察官、裁判官の方々からお話を聞くことができ、進路を決める上でとても参考になった。弁護士と検察、裁判所のそれぞれの組織形態の違いや司法修習同期たちのつながりなど、難しい話だけではなく、身近なお話もしていただき、法曹三者の比較ができるとともに、各々の仕事を少し身近に感じる事ができた。特に、私は裁判所で働きたいという思いが強いので、転勤は旅行だと思って地域の一番楽しそうなことをやるといったことや、上司部下関係のような明確な上下関係はない、といったことを聞くことができ参考になった。また、質問形式の講義であったため、先生方の掛け合いや冗談を交えた会話を聞いていて、法曹三者の間に壁がなく、なごやかな雰囲気伝わってきて、今まで法曹三者の交流はそれほどないと思っていたので、こんなに仲がよいのかと意外だった。さらに、先生方の志望理由について、司法修習時代に決めた方が多いことに驚いた。個人的には、まず弁護士になりたいというような思いがあって、それになるために司法試験を受ける人が多いと思っていたので、もう少しやわらかく考えていいのだと気づいた。お話を聞いて、将来やることの具体的なイメージを持つことができ、ますます法曹に対する憧れが強くなった。

後半では、前半と違って変わって引き締まった雰囲気での模擬講義だった。内容はやはり難しいものであったが、ロースクールの授業を実際にうけて、当然だがほとんど分からなかったのも、まだまだ勉強しなくてはならないと思った。ロースクールの授業は確かに難しいのだが、実際に法律がどのように使われているかを学び、その使い方がある程度身に付けることができるものであると思うので、とても面白そうだと感じた。

個人的には前半のほうが面白かった。質問形式で行ったのが特によかったので、今後も続けていただきたいと思う。全体としては、学ぶことが多くとても充実した内容であった。